

学校だより

平成26年7月25日

NO. 2

辰野西小学校

1学期終業式校長講話 (H26.7.25)

クイズです。この写真は誰でしょう。

校務技師の田中先生です。

学校の設備のことをいろいろやっていただいています。学校中の草刈りもこの暑い中1人でやってくださっています。せせらぎ広場の中庭は普段の日には授業の授業の邪魔になるからとわざわざみんなか休みの時に来て全て刈ってくださいました。そんなおかげで皆さんが遊んだり活動したりできているのです。

さて、その田中先生はこの学校の正門この『ともしび』の像の下も刈ってくれています。ところが、これを反対から見ると芝の中に竹の棒が何本も立っています。これは何でしょうか。田中先生は芝を刈る時にこれを立てたのです。

拡大します。『ネジバナ』と言います。つまりネジバナのところにこの棒を立ててわかるようにしておく、そうすれば草刈りの時にこのネジバナを刈り取らないでいいという訳です。ネジバナの一つ一つはこれはとても小さな花です。でもランの仲間て拡大してみるととてもきれいです。



さて、1学期が終わりました。1学期は76日ありました。その1日目に1学期の始業式がありました。一年生はその時はいなかったのて2年生以上には 春が来て芽を出す季節です。しっかり芽を出して花を咲かせましょうとお話をしました。



1学期、学校では5月には運動会がありました。挨拶も校内に響いています。読書旬間でたくさん本も読みました。その他いろんなところでこのネジバナの花のようにたくさんの花をつけた1学期でした。

さて、皆さん1人1人はこの1学期どんな花をつけたでしょうか。たとえば一年生はひらがなを書けるようになるとひとつ花が咲きます。元気な挨拶ができるようになるとまたひとつ花が咲きます。この後各教室で担任の先生から通知表をもらいます。よく頑張つて花が咲いたところや、今はつぼみだけどもう少し努力して花を咲かせましょうということが書かれています。花が咲いたとこ

ろはもっときれいな花になるように、花を咲かせられなかったことは咲かせられるようにがんばっていきましょう。

そして、学校のネジバナは田中先生のおかげでこんなきれいな花を咲かせることができました。皆さんの花も教えていただいた先生方や毎日皆さんを見守ってくださったおうちの方のおかげで花を咲かせることができましたのです。ですから、おうちに帰ったらおうちの方にそのお礼を言って通知表をお渡しできるといいと思います。

さて、明日から24日間の夏休みです。楽しみにしていることはどんなことですか。日頃やりたいと思っても時間がなくてできなかったこととか、水泳のように暑い夏でしかできないこともあります。そういうことに挑戦する絶好の機会です。夏休み中は先生はいません。自分で予定を立てて自分でそれをやることとなります。いやだと思っしないでそのままですが、良しがんばろうと取り組めばたくさんのが身に付きます。つまり先生は自分です。自分で予定を立てて自分でそれをやることを難しい言葉で自主・自立といいます。この力はとても大切です。

けがや病気、事故には良く注意して楽しい夏休みにしてください。そして夏休み明けにはみんなが元気な顔で来るのを待っています。